

（おれもいじやない）（ホエム 宮原貴子）

「いじやない」ここまで生きてきたね、ありがとう。あなたの背中、傷跡は忘れてないよ。今は落ち込んでいる？ 疲れた？ それもいいじやない。うつになっただけ、それでもいいじやない？ それもあなたの個性のうつで、私にはかわいらしくて魅力的なのよ。あなたも世界のうつなのよ。だから今の自分をほめてね。挑戦の証、頑張ってきた夢の中、そのうつうつがあなたという人なんだから。不器用なあなただから、いつも黙って愛情表現も出来ないでいた。今のあなたは、人生の敗北者なんかじゃない、ましてや人生の脱走者でもない、ただ時が止まっただけの事、今は心の傷跡をいやして、止まった今こそ二人の物語の長い旅の始まり、そう、今こそ二人の始まりなのよ。